

東京奄美会より28名 郷土表敬訪問団が来島

5月24・25日

東京奄美会の郷土表敬訪問団28名が、徳之島・沖永良部を経由し与論島を訪れました。船を降り立った一行は、役場で歓迎セレモニー、町勢の概要説明を受けた後、今回の表敬訪問を記念してコースタルリゾートの一角に記念樹の植樹を行いました。

ちょうど梅雨の中休みにあたったこの日、一行はグラスボートに乗り込み、与論島の海を楽しみました。福祉センターで行われた歓迎会では、地元から南町長をはじめ関係者、親族らが多数集まり、お互いの交流を深めました。



東京奄美会のみなさま、ご来島ありがとうございました！

『美しい花の島よろん』をめざして 第4回「花とみどりの集い」開催

5月29日 多目的屋内運動場にて開催



たくさんの苗木が販売されました。

会場には、各種団体がこの日のために育ててきた苗木や花が所狭しと並び、格安で販売される商品を買って求めようと、朝早くから多くの町民が集まりました。他に、新鮮な野菜や加工食品の販売、環境に配慮した廃油を使ったせっけん作

町財政の健全化農林産業振興に貢献 旭日単光章 故西村政達氏受章

6月7日 与論町役場にて伝達式

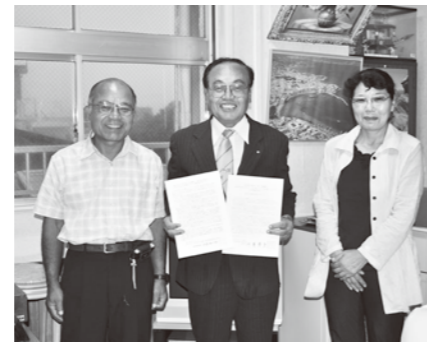


伝達を受け取る智隆さんと南町長

永年与論町議会議員として、町財政の健全化や農林産業の振興及び住民福祉の向上などに献身的に取り組んでこられた故西村政達氏が、その功績を高く評価され、旭日単光章を受章されました。

6月7日に行われた伝達式では、南町長より旭日単光章が、息子の智隆さんへ手渡されました。西村氏のご功績を讃えるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

全国社会を明るくする運動強調月間 「犯罪や非行を防止し、 立ち直りを支える地域の力」 7月1日 町長室にて伝達式

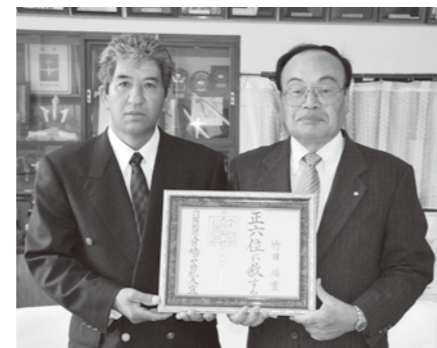


保護司の二人から伝達を受けました

全国社会を明るくする運動強調月間にあたり、法務大臣と県知事からのメッセージが、保護司の大田さんと町さんから、南町長へ伝達されました。社会を明るくする運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的として、法務省が主催する全国的な運動です。

生前の功績を高く評価され受章 正六位 故竹田福重氏受章

6月21日 与論町役場にて伝達式



伝達を受け取る福助さんと南町長

元与論町議会議員で、今年4月に逝去された故竹田福重氏が、正六位に叙され、6月21日与論町役場において、南町長から息子の福助さんへ叙位の伝達が行われました。竹田氏は、1968年に初当選してから通算7期28年間の永年に渡り与論町議会議員を務め、町政に大きく貢献しました。

竹田氏のご功績を讃えるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

非常災害時の備えの為に 与論町赤十字奉仕団研修会開催

7月6日 与論町社会福祉協議会にて



非常炊き出し訓練が行われました

研修会には、各地域の婦人会や老人クラブなど関係団体から約60名が集まり、炊出し用ポリ袋を使用した非常炊き出し訓練などが行われました。奉仕団委員長の小畑さんは挨拶で、災害は急にやってくる。日ごろから自分を訓練しておくことが大切ではないか、と話しました。

地域の消防活動の充実と発展を目指して 第39回大島支部消防操法大会開催

6月27日 龍郷町りゅうゆう館にて



大会に参加した与論町消防団のみなさん

鹿児島県消防協会大島支部主催の消防操法大会が、龍郷町りゅうゆう館駐車場にて行われ、大島支部12町の消防団が出場し、与論町からは消防団員18名が参加しました。大会は、消防団員の士気の高揚と消防技術の向上を図るため、操法技術を競い、地域の消防活動の充実と発展を目的とし、2年に1度開催されます。大会では、ポンプ操法・小型ポンプ操法の競技が行われ、消防団員は機敏な動きで、日ごろの訓練の成果を披露しました。